



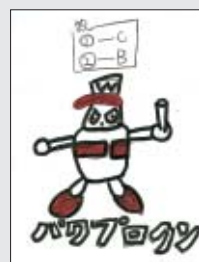
上方 さくらさん (堀内・6歳)



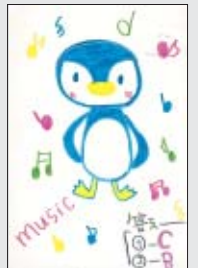
駒木 殊季さん (緑区・8歳)



駒木 飛龍くん (緑区・5歳)



島山 雄奨くん (盛岡市・11歳)



島山 彩愛さん (盛岡市・13歳)



菅野 みちるさん (緑区・8歳)

ここ数年の間に「食育」という言葉を耳にする機会が多くなって来ました。17年7月に施行となった「食育基本法」の概要では「国民が健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむ食育を推進するため、施策を総合的かつ計画的に推進することなどを目的とする」と示されています。

「健全な心身」「豊かな人間性」には「食」がとても大切であると、改めて強調されています。なぜ今「食育」なのでしょう？健康な心身をつくるのに、日本型の食生活はとも理想的な食形態である、世界的にも高い評価を得ています。しかし、わたしたちは、

心と体に話し!

「食育基本法」って何？

この誇れる日本型の食生活をどんどん崩してしまっているように思います。「食育基本法」は社会全体に「食」の大切さについて考え直ささい！と、将来の日本人の心と体の健康について、警鐘を鳴らすものようです。

わたしは以前、母の手作りおやつの定番だった蒸しパンについて広報に書かせてもらったことがあります。うんとおいしい！とは形容できない「重曹のダマが残ったちよつと苦い蒸しパン」と表現して、読ん

でくださった皆さんと「あのころは、思いっきり遊んで、お腹をすかせてたから、お腹に入る物だったら、何でもうれしかったよね」と笑ったものでした。

い物はない、物があふれる時代」の今。「ないから、必然的に手作りしなければ食べられないかった時代」「常に空腹を経験せずにする時代」どちらが良い悪いという単純な問題ではないので、今が、少なくとも、今は

「何でも食べれば良い時代」ではないことだけは言えるようです。豊かな食が豊かな心と体をつくります。もし、わが子の心と体が疲れてきていると感じるような場面があったら、もう一度、身近な「食生活」について考える良い機会ととらえてはどうでしょうか？

安全な食材を日々の食卓に確実に届けたいという生産者の思い、健康に育ってほしいと願う調理する人の思い、食に関わる多くの皆さんの深い思いが、食べる人の「健全な心身」「豊かな人間性」へとつながっていくもの！です。よね。

※次回は歯科診療所です。

保健師 長根真奈子

キャッツアイ CATS EYE

*OPEN 19:00~
*CLOSE SUNDAY
*TEL : 35-3625

カラオケ1曲 ¥100

毎週水曜 焼酎ボトル1本¥1,000
忘・新年会予約受付中!



ダビング受付中

結婚式・おゆうぎ会・お子様の成長記録を再記録しませんか!



他、各種ダビングサービス 8ミリ DVD・VHS VHS
古いビデオテープをDVDに残しましょう。

※ビデオカメラレンタル致します。

au、Docomo、ポータフォン携帯電話新規、機種交換 受付中

不動産情報 駅前一戸建て 六畳×3、エアコン 空室あり

(有)坂下電化センター TEL 35-2138